

評価項目	評価項目	配点	基本 点数	評価 係数
		①×②	①	②
1 人員体制や実績等の事業者 適格性【20点】	①実施体制【様式5,6】 【総括責任者の経歴】 本業務を実行する上で、各自の実績等を活かすなど、工夫がされた人選となっているか。 【担当者の経歴】 本業務を実行する上で、各自の実績等を活かすなど、工夫がされた人選となっているか。 【人員配置】 本業務を実行する上で、各自の実績等を活かすなど、工夫がされた人員配置となっているか。	10点	5点	2.0
	②業務実績【様式3】 同種業務の実施実績が、本業務を実行する上で有効であるか。 ・医療経営人材養成講座のプログラム作成を行うための経験や実績が豊富か。 ・研修会の実施及び運営を行うための経験や実績が豊富か。	10点	5点	2.0
2 業務目標達成のための基本 事項【15点】	①業務のスケジュール【様式7】 ・実施内容、段取りや手順、各業務間の関係性が明示されているか。 ・整合性がとれており、業務実現のために工夫がされたスケジュールとなっているか。	5点	5点	1.0
	②業務理解度【様式7～様式10】 業務目的、内容をよく理解した提案となっているか。	10点	5点	2.0
3 実施する業務の適切性【55点】	(1) 医療経営人材養成講座プログラム開発			
	①奈良県内の病院が抱える経営課題に関する考察【様式8】 ・奈良県内の病院が抱える経営課題について、今後の医療のあり方や地域医療構想の方向性を踏まえて、深く考察されているか。 ・国全体の一般論とともに、奈良県の事情も踏まえて、課題が具体的に整理され、明示されているか。 ・考察が妥当かつ納得性のある内容となっているか。	15点	5点	3.0
	②医療経営人材養成講座のプログラム提案【様式9】 ・病院が抱える経営課題を解決するために必要な知識や能力について整理され、明確にされているか。 ・必要な知識や能力を身につけるための方法が具体的に明示されており、工夫されたものになっているか。 ・事業の目的（i 局所最適と全体最適との調和を図る医療経営人材の育成、ii 病院経営を最前線で担う人材の横の繋がり創出、iii 病院経営に関するノウハウの伝播）を達成するための工夫やアプローチは、妥当性、実現性、独自性の観点から優れているか。	20点	5点	4.0
	(2) スタートアップ研修会の実施			
	①スタートアップ研修会の企画提案【様式10】 ・本研修会が次年度開講の医療経営人材養成講座のイントロダクションであることを理解し、企画案が妥当性、実現性、独自性の観点から優れているか。 ・企画案に、来年度の医療経営人材養成講座の受講動機となるような工夫が行われているか。 ・2開催分（2月開催分と3月開催分）の企画案が提示されているか。	20点	5点	4.0
4 経費の妥当性【10点】	経費の妥当性【様式11】			
	・次の式により求めた評価点数 評価点数=10点×(最も安価な見積額÷当該提案者が提示する見積額) (小数点以下切り捨て)	10点	10点	1.0
合 計		100点		

○採点は5点満点とし、提案内容の評価結果により、次の5段階で行う。

(優れている：5点 / やや優れている：4点 / 普通：3点 / やや劣る：2点 / 劣る：1点)

なお、評価は絶対評価とする。

○採点方法は、上記項目ごとに合計100点満点で評価を実施する。

○提案者が複数である場合は、各委員の合計得点の総計が満点の6割以上の者のうち最も高い得点を獲得した者で、かつ審査委員会の合議により認められた者を、最優秀提案者として選定する。

ただし、審査の結果、評価項目のうち全審査委員の得点の平均が満点の5割未満の項目が1以上ある提案者は、受託業者として特定しない。

○提案者が1者の場合は、各委員の合計得点の総計が満点の6割以上で、かつ審査委員の合議により認められた場合については、当該提案者を受託事業者として特定することとする。

ただし、審査の結果、評価項目のうち全審査委員の得点の平均が満点の5割未満の項目が1以上ある提案者は、受託業者として特定しない。